

## 落石防護柵詳細設計での補正について

神奈川県県土整備局の積算システムでは、以下のとおり内部処理を行っております。

対象コードは以下のとおり

コード名	コード名称	単位	概 要
DI68200 ( DI68205 ) DI68210 DI68215 DI68220 DI68225 ( DI68230 )	落石防護柵 詳細設計(複合)	箇所	〔設計業務等標準積算基準書 7-4-1 (2) 歩掛補正〕について、延長補正がある場合は、延長補正係数を小数第2位止(小数第3位四捨五入)として求め、続いて〔積算参考資料 2-2 端数処理等の方法(4)〕に「補正係数及び変化率は、小数第2位(小数第3位四捨五入)まで算出する。」と記載がある通り、延長補正係数と増減率を乗じ補正係数を求めています。

### 計算例

#### 1) 延長補正係数

延長 L : 180m

$$\text{【延長補正係数】} = 0.0002 \times L + 0.98 = 1.016$$

$$\approx 1.02 \text{ [小数第2位(小数第3位四捨五入)]}$$

#### 2) 補正係数

延長補正係数 : 1.02 上記1)より

増減率 : 0.45 (-55%) ※設計計算を行わない場合(類似)

$$\text{【補正係数】} = \overset{\text{延長補正係数}}{1.02} \times \overset{\text{増減率}}{0.45} = 0.459$$

$$\approx 0.46 \text{ [小数第2位(小数第3位四捨五入)]}$$

#### 3) 設計値(1箇所当たり) ※数量補正

$$\text{【設計値(1箇所当たり)】} = \text{標準歩掛} \times 0.46 \text{ [小数第3位(小数第4位四捨五入)]}$$

※数値は架空のものです。